

オオシモフリスズメ

兵庫県：Cランク

Langia zenzeroides

環境省：

種の概要

開張140～160mm程度。翅は灰色で、前翅外縁は鋸歯状を呈する。胸部から腹部にかけて毛状鱗が密生し、肩板には黒条を備える。樹林に生息し、幼虫はサクラ類、ウメ、アンズ、モモ、スモモを食べる。成虫は3月～4月に出現し、灯火にも飛来する。



写真提供：刈田悟史

国内分布

本州、四国、九州、対馬

県内分布記録

西宮市、宝塚市、川西市、西脇市、加西市、上郡町、佐用町、丹波市、洲本市、南あわじ市、淡路市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○				○



特記事項

サクラや果樹を食餌植物としており、大型種のため人里で眼に触れやすいが、個体数は減少している。

保護上の留意点